

## 修飾語マスターの改訂の概要

修飾語マスターの平成 15 年 4 月改訂の概要は、以下のとおりです。

### 1 改訂の方針

- (1) 修飾語表記及び収録件数は、標準病名マスター第 2 版(財団法人医療情報システム開発センター提供)の修飾語テーブル(以下、「修飾語テーブル」という。)と双方の修飾語を見直して完全に一致させる。また、双方のマスターに不足している修飾語を追加する。
- (2) 修飾語マスターと修飾語テーブルの相互のコードの対応付けを行う。(別紙参照)
- (3) レセ電算及び既存の利用者側システムへ影響が出るレイアウト変更は、できるだけ避けることとする。
- (4) 修飾語表記の改訂方法は、廃止、新規とするが、廃止コードをできるだけ少なくする方法とする。また、廃止コードには、経過措置として使用期限を設ける。

### 2 改訂の詳細

#### (1) 修飾語の改訂内容

収録修飾語 1,802 語 (継承 1,584 語、新規 218 語)

今回改訂では、前マスターの修飾語は全て継承し、廃止修飾語はない。

#### (2) ファイルレイアウト等の改訂内容

##### ア 修飾語コードの意味付け廃止

修飾語名称と 1 対となる意味付けのない数字 4 桁コードとする。ただし、レセ電算仕様として、「8000」番台には接尾語、「9000」番台には歯科部位(未整備)としての意味を持たせているので、この設定ルールについて、今回改訂では変更していない。

なお、この意味分類に対応している修飾語テーブルの「修飾語区分」を新規項目に設定している。

##### イ 修飾語コードの形態等

使用方法は 4 桁コードであることから、これを新規項目に設定(「マスター種別」の直後)している。

なお、今回改訂以降、追加修飾語には、順次、空コード番号を振り出していく。

(今回追加は、7082 から振り出している。)

##### ウ 修飾語カナ名称

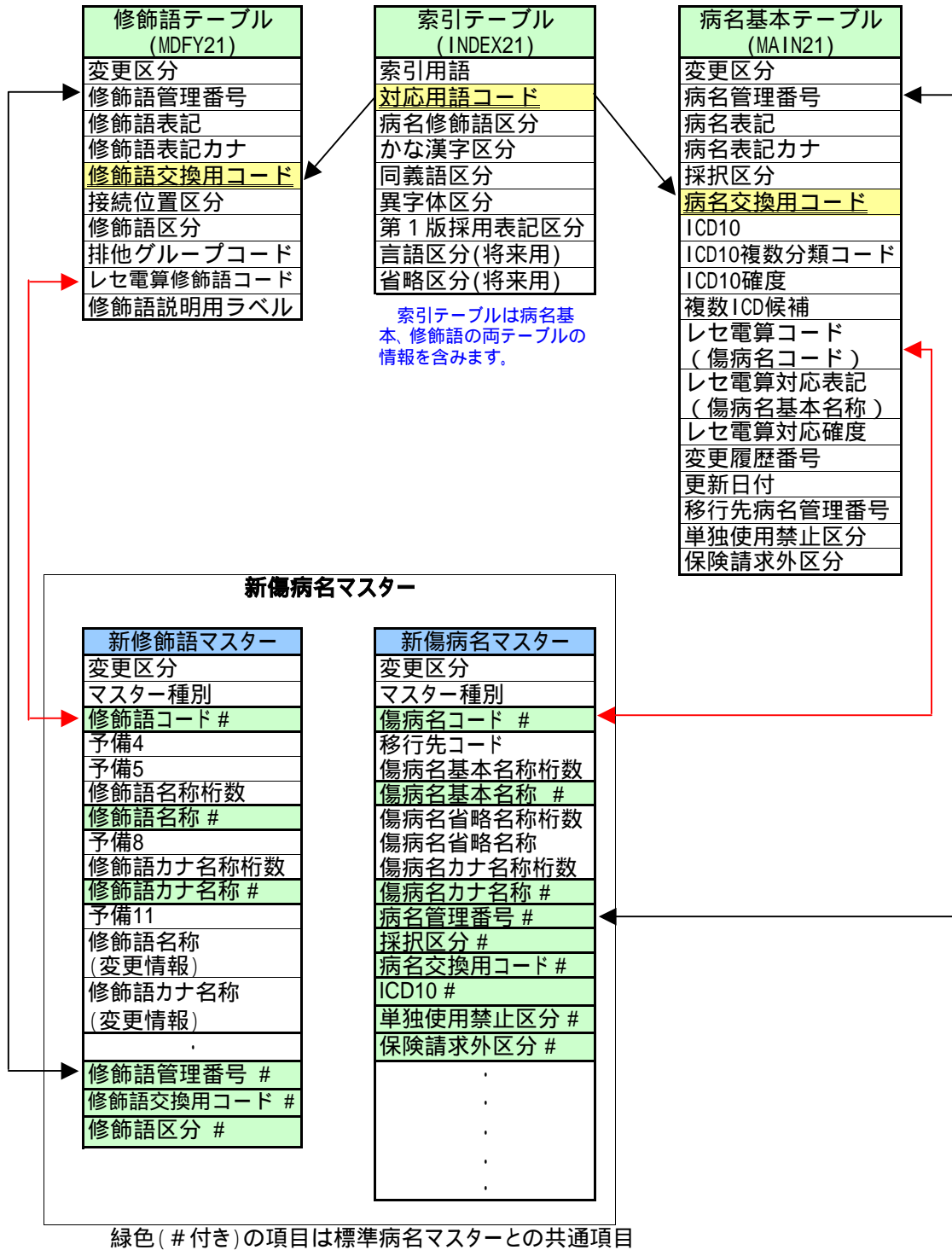
修飾語名称の読み(カナ名称)について、「半角カナ」を「全角カナ」に変更している。

項目バイト数は、全角 30 文字(60 バイト)とし「修飾語テーブル」と同一である。

##### エ 連携用の項目等

最終項目の後に、メンテナンス用に収録年月日、変更年月日、廃止年月日を追加し、この後に修飾語テーブルとの連携用コード(修飾語管理番号、修飾語交換用コード)を追加している。

ICD10対応電子カルテ用標準病名マスターと新傷病名マスターとの連携



**病名マスターの連携内容**

- ・ 収載病名が完全に一致。
- ・ 管理用コードを相互に収載し、双方の独自項目を自由に利用可能。
- ・ 修飾語も完全一致し、さらに双方の連携を強化。